

日本経済新聞

12月6日

火曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 ☎(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 ☎(06)6943-7111
名古屋支社 ☎(052)243-3311
西部支社 ☎(092)473-3300
札幌支社 ☎(011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

経済効果に期待

雅へ
山格へ
本昇格
松J2

応援定期や緑のギョーザ

日本フットボールリーグ(JFL)に所属する松本山雅FC(松本市)のJ2昇格が確定的になったことを受け、松本市内を中心に経済効果への期待が広がっている。松本山雅はホームゲームで1試合平均約7000人というJ2でも上位に入る観客数を誇る。J2昇格で知名度がさらに上が



勝利に歓喜する松本山雅FCのサポーターたち(4日、松本市内)

り、観客数の増加などが見込めるためだ。長野銀行は「松本山雅FC応援定期預金」を取り扱い、すでに3回の募集中で400億円強を集めた。預金総額の0・01%相当額を松本山雅の活動資金として寄付する仕組み。J2昇格を機に「次の応援定期などを早期に検討したい」という。ギョーザ卸の信栄食品(松本市)の神倉藤男社

長は「昇格で対外的な露出も増える。山雅の上昇とともに会社も成長させていきたい」と来年もスポンサーを続ける姿勢。

山雅のチームカラーである緑色のギョーザを販売しており、「今後も製品開発に生かしていきたい

い」とする。

2010年からアウェイの試合のオフィシャル応援ツアーを組んでいるJTB中部松本支店は「知名度が上がり、名の通ったチームとの対戦機会も増える。参加者が増えるのでは」と話す。来年もツアーを続ける予定だという。

菅谷昭松本市長は5日の市議会で「正式なJリーグクラブの誕生は地域の活力につながる。松本市としてもできるだけだけの支援をしていきたい」と述べた。